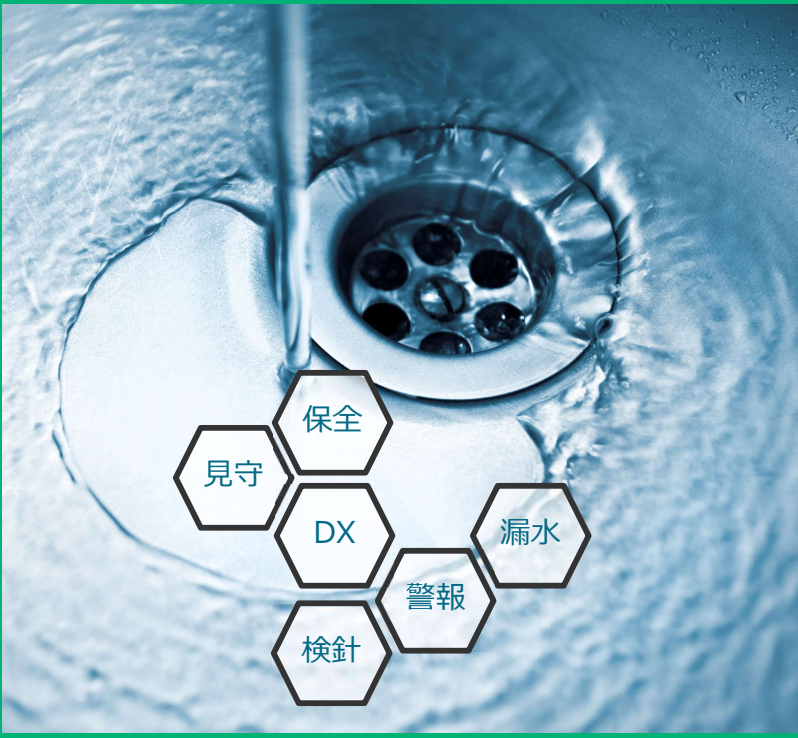


集中管理/自動検針システム（韓国水道トップシェア）



韓国の水道インフラは気温が-10℃を下回るエリアから+40℃を上回るエリアまでカバー。PoC（実証実験）の段階からフリースタイル・テクノロジーはこれらのエリアで安定稼働を実現し、その実績が評価されコチャンを始めとした33自治体で導入済み。また韓国の高齢化は日本よりも進んでおり、一部自治体においては人口の60%以上が60歳以上になっている。フリースタイル・テクノロジーの技術は検針情報の取得だけではなくその応用で福祉課題にも対応を進めており、実際にその見守り機能で数百件の福祉問題を検出済み。新機能としての区画管理はそのデータから要メンテナンスエリアの特定に貢献。検針コストだけではなく水道局様の事業DXを広くサポート。

水道検針の自動化によるコストダウンとデータ活用

課題

- 訪問検針のコスト高
- 漏水の発見が検針時のみのため、発生後1~2ヶ月でさらに状況悪化
- 漏水発見遅れによる2次被害が大きく、苦情の大変を占める

ソリューション

- 遠隔検針による検針値のリアルタイム監視
- 使用状況データの活用による見守り機能の付与
- 区画管理による異常の早期検知とメンテエリア特定

メリット

- 漏水関連コストが約2割削減
- 誤検針を回避
- 高齢化社会の福祉課題対策としてに水道使用量データからの見守り監視を提供
- メンテナンスの計画対応と定期点検の省力化

課題

本プロジェクトの目的は、検針業務と請求業務の自動化による水道に関わる業務コストの削減です。積雪の季節には訪問検針の効率が大きく下がり、検針あたりのコストが高くついていました。さらにこの時期の業務は検針担当者様にとっても負担が大きく、記録間違いにつながるケースも少なくありませんでした。

漏水の確認も訪問検針のタイミングでしか気づくことができず、実際に発生してから1~2ヶ月後に発覚することも多い。その期間が長ければ長いほど、状況が悪化してしまい被害額も大きくなってしまいました。実際、水道局に寄せられる苦情の殆どが漏水に関わっていたこともあり、苦情対応のためのコストも高くなっていました。

ソリューション

広範囲に設置されたメーターのデータを集め、リアルタイムに判断・対応を行うフリースタイル・テクノロジーの技術は、遠隔検針による検針値のリアルタイム監視と使用状況データの活用による見守り機能の付与を提案しました。弊社技術の導入により、そもそも検針のための訪問や、検針担当者様ごとのばらつきがなくなり、さらにより頻繁なデータ取得や解析が可能になります。

さらに弊社IoTプラットフォームがもつ地図連動機能（Google MAP連携）、各種アラート機能およびその他ダッシュボード機能で水道局の業務を広く効率化し、さらなるデータ活用範囲を提供することができました。

企業情報

社名：フリースタイル・テクノロジー・ジャパン株式会社	
住所：東京都江東区有明3-7-26 有明フロンティアビルB棟9階	
代表取締役：松永吉夫	
本社社名：X2M CONNECT LTD 旧名(Former Name(s): FS IOT HOLDINGS PTY LTD)	
ACN: 637 951 154	
住所：Level 3, 549 Blackburn Road, MOUNT WAVERLEY VIC 3149	
本社設立：2006年 オーストラリア メルボルン	
ソリューション	双方向制御 IoT技術 ・ スマートユーティリティ（電力、ガス、水道） ・ スマートシティ ・ スマートホーム、ビルディングなど
顧客例（一部）	・ 水道： South East Water with Telstra Korean Water Municipalities K-Water ・ ガス： Taiwan Gas China Gas ・ 電力： Korea Telecom SG Expansion

メリット

プロトコルの統一から自律的な処理技術までをカバーしたフリースタイル・テクノロジーの技術により、各エリアに設置されたメーター検針値の遠隔監視のみならず使用傾向の解析により以下3点を実現しています。

- 早期検知により漏水関連コストが約2割削減
- デジタル化により誤検針を回避
- 高齢化社会の福祉課題に使用量見守り機能で対応

さらにダッシュボードが利用者様に合わせて設定できるため、それぞれの利用者様が最新情報を素早く認識し、さらに次のアクションにつなげることを可能にしています。複雑な管理・判断をシステムで自動化することで、業務全体の効率化・省人化につながりました。

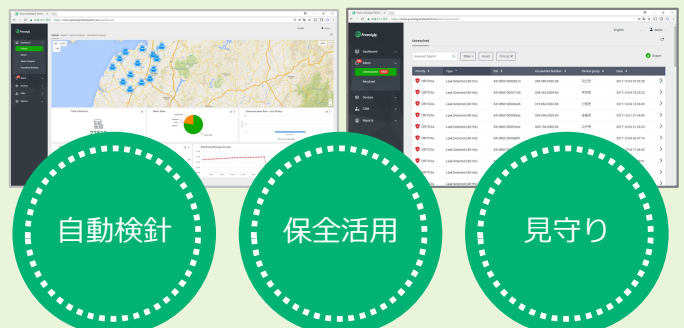
LPガス業界で自動検針技術を国内展開中



- 個人情報保護法に準拠
- 現場訪問の省力化
- 高齢化社会の福祉課題に使用量見守り機能で対応
- 引っ越し等の入退去時の遠隔閉栓/開栓作業
- 委託先の管理と権限制限
- 地図情報も活用した配送計画支援

限定 PoC協力自治体様募集中

受付件数に限りがありますが、無償でのPoC先自治体様を募集中です。是非下記お問い合わせ先までご連絡ください。お問い合わせ時点での明確な対応範囲は不要です。対応範囲設定までご支援させていただきます。



お問い合わせ先

フリースタイル・テクノロジー・ジャパン株式会社
岡本 光由

〒135-0063 東京都江東区有明3-7-26 有明フロンティアビルB棟9階
電話：03-5530-8876
mitsuyoshi.okamoto@freestyleiot.com
https://x2mconnect.com/

